

健康経営宣言

健康経営基本理念

平林金属グループ（以下、当グループ）は、従業員一人ひとりの心身の健康の維持が、会社の活力を高め、持続的な成長を実現するための最も重要な経営資源であると認識しています。この理念に基づき、従業員とその家族の心身の健康保持・増進のための取り組みを経営的な視点から捉え、積極的に実践していくことを宣言します。

健康経営方針

1. 当グループは、経営層を最高健康責任者とし、管理部門が中心となり、各部門、所属長と連携し、健康経営活動を推進します。
2. 健康経営活動により得た指標を分析し、当グループの健康課題を的確につかみ、ハード・ソフト両面による対策を行い、これらの低減を図る取り組みを継続的に実施します。
3. 健康経営に関する重要事項について、従業員等と定期的に協議の場を設け、全員が参加しやすい環境を提供します。
4. 健康経営方針の周知と健康に関する意識の向上を図るため、定期的に社内で研修会を実施します。社内相談窓口を設置し、周知徹底と利用促進を図ります。
5. この健康経営方針を広く開示するとともに、健康経営に関する取り組みを勉強会・情報交換会、日常の業務等を通じて、外部の方へ健康経営活動推進の情報提供を行います。
6. 医療機関等と連携し、当グループの健康経営活動が有効に機能するように努めます。
7. 健康経営に関する目的及び目標を設定し、その実現に努めます。
 - （ア） 従業員の定期健康診断受診率を維持します。
 - （イ） ストレスチェック後の集団分析結果に基づく職場環境改善を実施します。
8. 健康経営活動の継続的な改善に努め、健康の維持・増進、並びにメンタルヘルスケアの充実化を図るとともに、健康経営に関する目的・目標を含む健康経営活動について、更新及び見直しを実施します。

平林金属株式会社 代表取締役 平林 実